

平成 26 年度の法人の経営状況(総括表)

1.法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	3,358
①事業活動収入	159,526
・介護報酬等の公費(※)	157,022
・利用者負担金(※)	
・その他収入	2,503
②事業活動支出	156,167
・人件費支出	120,983
・事業費支出	19,649
・利用者負担軽減額	
・その他支出	15,536
(2)施設整備等資金収支差額	▲ 1,333
①施設整備等収入	93
・施設整備補助金等の公費	93
・その他収入	
②施設整備等支出	1,426
(3)その他の活動資金収支差額	▲ 1,590
①その他の活動収入	16
②その他の活動支出	1,606
当期末資金収支差額	435
前期末支払資金残高	35,884
当期末支払資金残高	36,319

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2.法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	▲ 9,151
①サービス活動収益	157,022
②サービス活動費用	166,173
減価償却費	7,311
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 2,256
その他サービス活動費用	161,118
(2)サービス活動外増減差額	854
①サービス活動外収益	2,503
②サービス活動外費用	1,649
(3)特別増減差額	1
①特別収益	94
②特別費用	93
当期活動増減差額	▲ 8,296
前期繰越活動増減差額	65,956
当期末繰越活動増減差額	57,660
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	57,660

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3.法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	317,319
①流動資産	42,030
②固定資産	275,289
(2)負債の部	14,995
①流動負債	11,251
②固定負債	3,744
(3)純資産の部	302,324
減価償却累計額	61,475

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

#### 4.積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
人件費積立資産	人件費積立金	45,000					
修繕積立資産	修繕積立金	39,000					
備品等購入積立資産	備品等購入積立金	28,000					
保育所施設・設備整備積立資産	保育所施設・設備整備積立金	82,000					

#### 5.関連当事者との取引の内容

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				
該当なし											

#### 6.地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施			
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施			
4 災害時における各種支援活動の実施			
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施			
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 その他 (			

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「－」を記載している。